

北條直彦 piano

trio

坂井紅介 bass

岡田佳大 drums

11月29日(日)

※時間帯がイレギュラーです。ご注意お願い致します!

開場 17:00

開演 17:30~

(2ステージ 入替なし休憩あり 途中入場可)

MC 3,000 円 + 2drink order  
(1drink ¥600~)

CAFE BEULMANS

お問合せ: info.cafebeulmans@gmail.com

TEL: 03-3484-0047

世田谷区成城6-16-5 ガロザ 成城2F

イベント日以外 営業時間

cafe time 15:00 -

bar time 19:00 -

火曜日・日曜日定休 イベント日以外

メールでのご予約の場合、必ず当日ご連絡がとれる電話番号をご記載ください。



坂井紅介 Bass

ハンク・ジョーンズ、ジョー・ヘンダーソン、ヘレン・メリル、ミッシェル・ルグラン、エグベルト・ジスモンチ、ステイプ・ガッド、日野元彦、など世界のジャズ界をリードするミュージシャンと共演。幅広い音楽性で多くのアーティストに招かれ、国内外のユニットに参加。演奏の場は米国や欧州だけでなく、アジア、アフリカにも及ぶ。自己のグループで1993年より名古屋芸術創造センター、2000年にカザルスホールにおいてコンサート。作曲にも才を発揮し、映画、テレビ、舞踏、アーティストのCDに作編曲を提供するなど、活動範囲は広い。1997年5月、全曲オリジナルのリーダーアルバム「TRIPトリップ」をリリース。現在、自己のグループやソロベース活動の他、井上淑彦 fusion、土岐英史、などのステージで活躍。横浜在住。



北條直彦 Piano

東京芸術大学卒業。作曲、ジャズ研究、ピアノ、現代音楽からジャズ迄、クロスオーバーな守備範囲を持つ。東京文化会館、音月会館、府中の森芸術劇場でオーケストラ曲、室内楽等が演奏されている。ジャズの研究書としてコンテンポラリージャズピアノ (新主流は以降の現代ジャズ技法) 第1巻、第2巻、第3巻、インプロビゼーションとアナリゼ、イントロとエンディングの技法 (この二つは稲森康利との共著)、実践コード進行法 I, II。ピアニストとして国際音楽の日フェスティバル、横浜ジャズフロムナード、横浜旭区ジャズフェスティバルでは名ヴァイラホーン奏者デイブ・バイク氏と共演。NHKスタジオ5 0 5、デジタル放送ミュージックハート他出演多数。CD『フルツ フォー デビュー~オマージュ トウワ ービル ヴァンス』『コンセプト』『インヴェイション』等がリリースされている。国際ジャズ教育者協会日本支部常任理事等を歴任。現在、日本音楽舞踊会 理事、同公演局長。日本現代音楽協会会員。キーボードが主宰。



岡田佳大 Drums

1964年大阪生まれ。大阪音大在学中にアート・ブレイキーに誘われニューヨークに2年滞在し、様々なセッションに参加。帰国後日野皓正グループに参加。以降、向井滋春、今田勝など多数のグループでライブ、レコーディングに参加し、メロディアスで繊細かつダイナミックな演奏で知られる。嶋津健一トリオ、菊池康正グループなどで活躍する一方、コーラスグループサーカスのサポートを務めるなど、ジャズのみならず、Pop, Funk, Rockなど幅広く活躍。現在、NYと東京を行き来し、山中千尋トリオでも活躍中。また、自己アルバム制作にも力を入れ始め、2008年初のリーダー作「Bluesor/岡田佳大」をリリース。そして2011年4月「Above the Flowers」をリリース。